

StandardODF, TexTools, MTEX, EBSD など解析 ODF データを LaboTex に読み込む

018年08月11日

HelperTex Office

概要

LaboTex は VolumeFraction など ODF データ解析が豊富である。
この豊富な解析を他の ODF ソフトウェアの ODF ファイル、EBSD の ODF ファイルから利用する方法を説明します。

ソフトウェア

LaboTexソフトウェア(Ver. 3.0以降)

予め、目的とする Orthorhombic、Triclinic、ステップ間隔で JOB ファイルを作成

LaboTexODFFileソフトウェア

LaboTexODFFile 1.04ST[19/03/31] by CTR

バイナリ JOB ファイルを読み込む。

GPODFDisplay で各種 ODF ファイルから LaboTexODF ファイルを作成

LaboTexODF ファイルから JOB ファイルを追加作成する

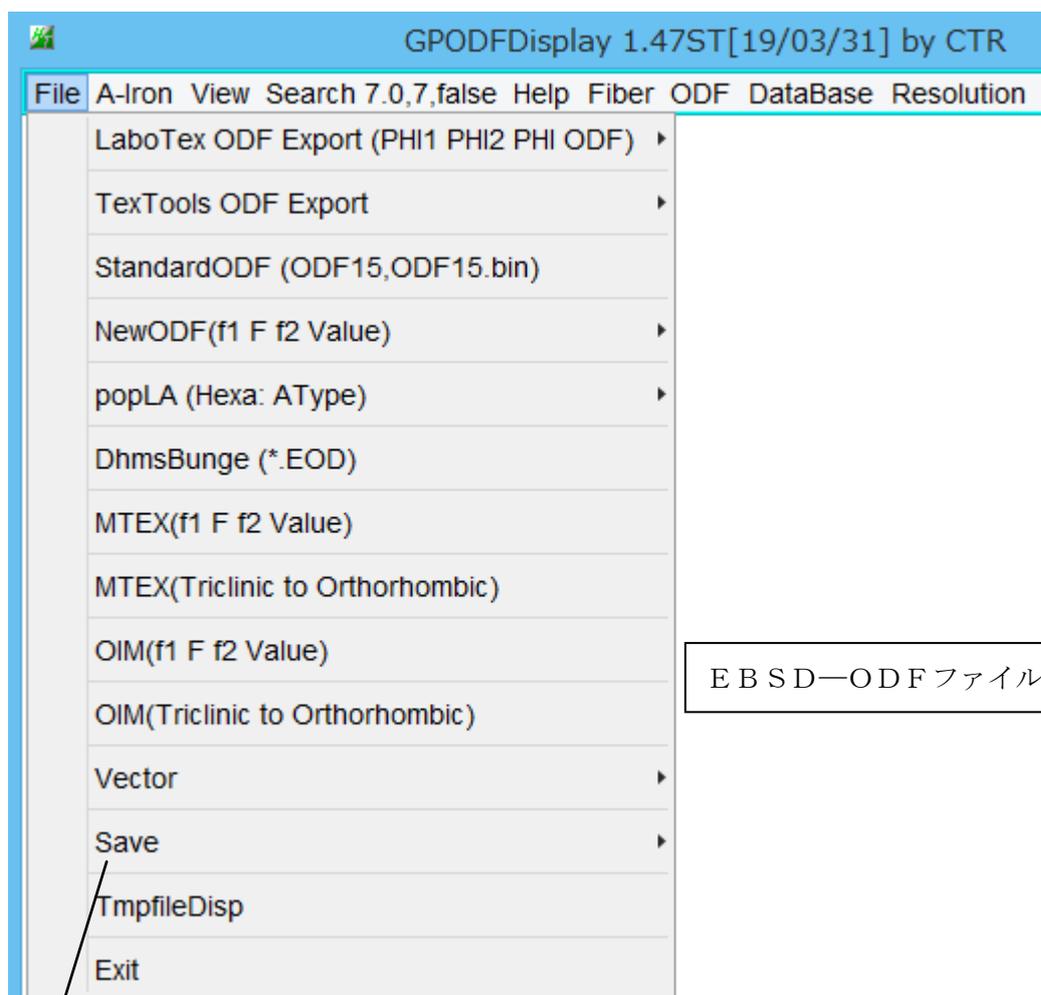
GPODFDisplayソフトウェア

GPODFDisplay 1.47ST[19/03/31] by CTR

LaboTexODFFileから呼び出される

(各種ODFデータ (EBSDを含む) を LaboTexODF データに変換)

GPODFDisplayによる各種ODFファイルをLaboTexODFファイルに変換



E B S D—ODFファイル

Vector 法を除く ODF データの読み込み

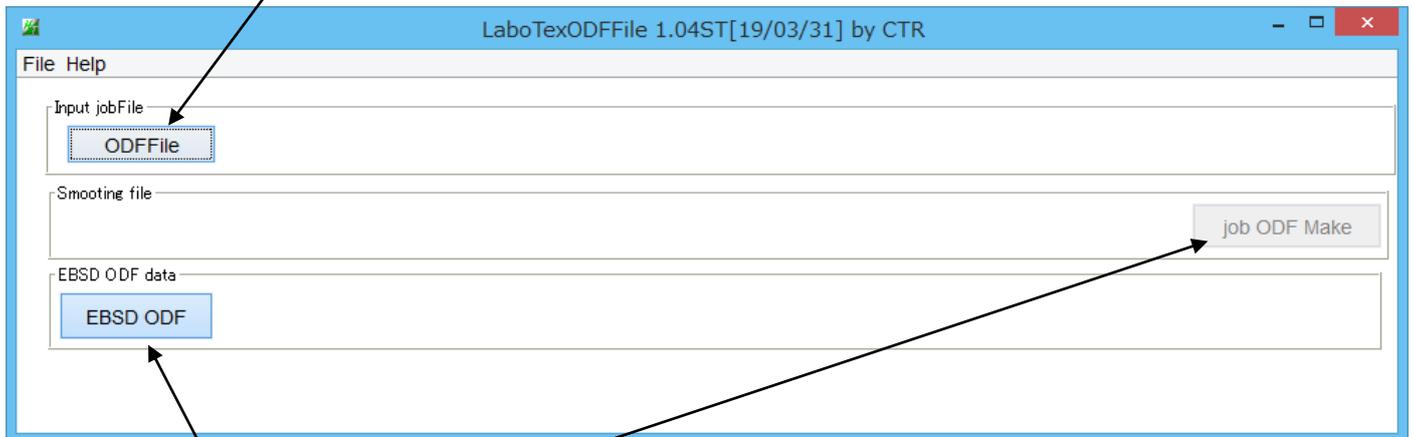
LaboTexODF フォーマットでファイル作成

Save	LaboTexFomat($\varphi_1, \varphi_2, \Phi, \text{ODF}$) loop($\varphi_1 \rightarrow \varphi_2 \rightarrow \Phi$)
TmpfileDisp	StandardODFFormat($\varphi_2, \Phi, \varphi_1, \text{ODF}$) loop($\varphi_1 \rightarrow \Phi \rightarrow \varphi_2$)
Exit	OIMFormat($\varphi_1, \Phi, \varphi_2$) loop($\varphi_2 \rightarrow \Phi \rightarrow \varphi_1$)

LaboTex の JOB ファイル作成

バイナリファイルJOB1を作成し、LaboTexODFFile ソフトウェアで編集し、JOB2に書き出しを行う。

JOB ファイルを読み込み

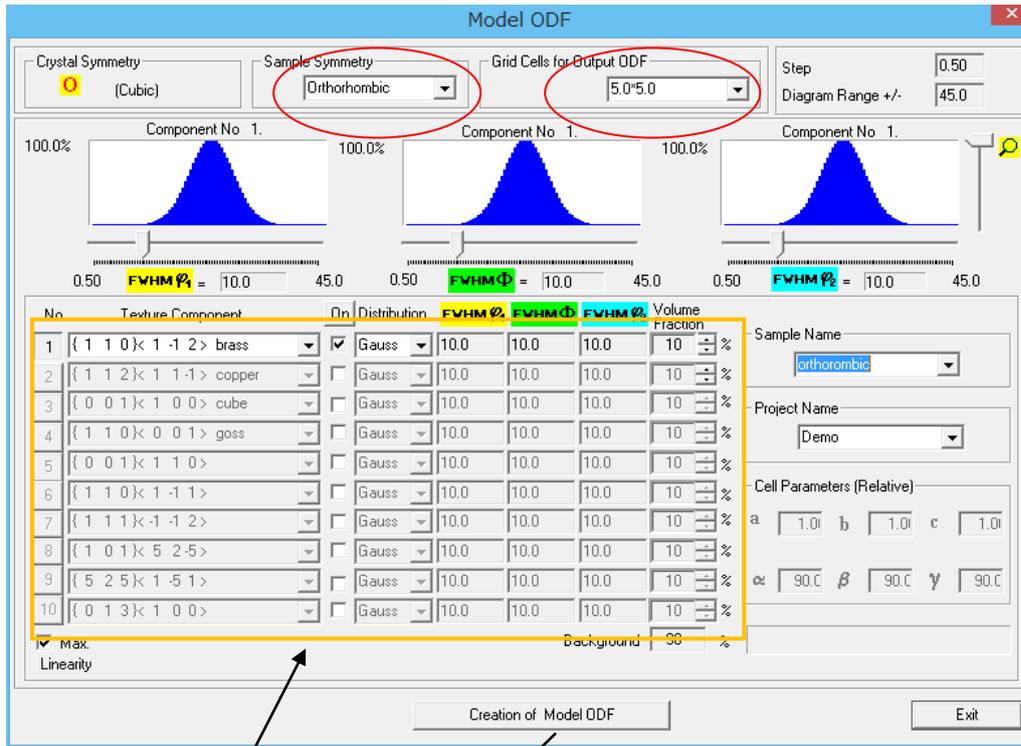


GPODFDisplay ソフトウェアを立ち上げ、各種 ODF データを読み込み LaboTEXODF ファイル作成

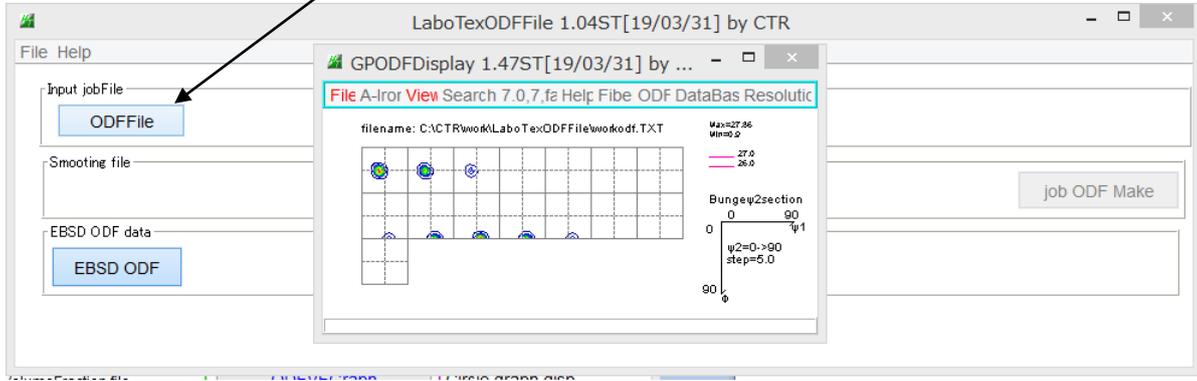
LaboTEXODF ファイルから JOB ファイルを追加する

追加された JOB ファイルを LaboTex で読み込む

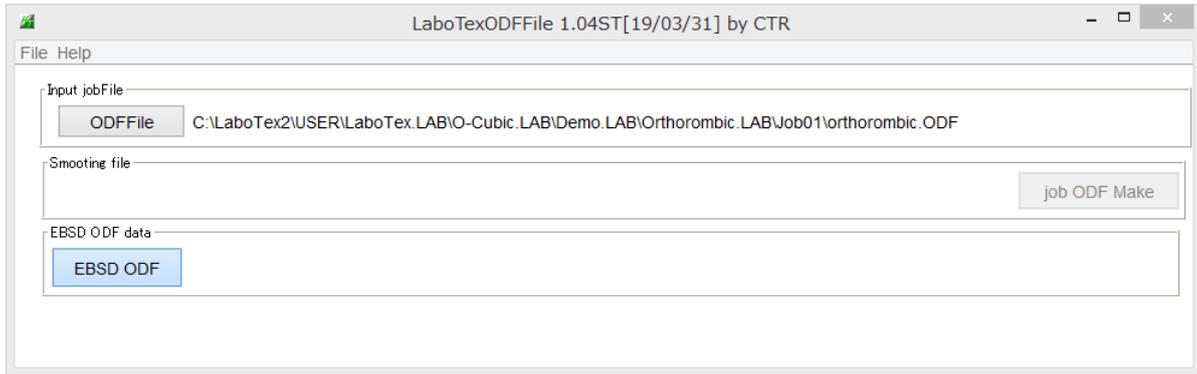
Orthorhombic、ステップ 5.0としてJOBファイルを作成



この部分は無関係。

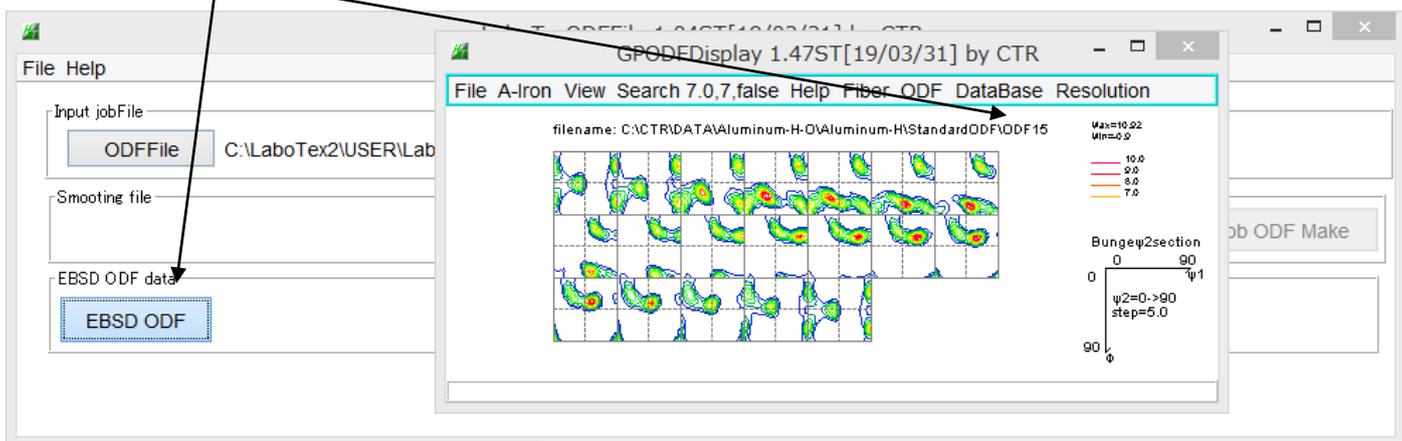


表示 ODF 図を閉じる (Job 領域を確保が目的)

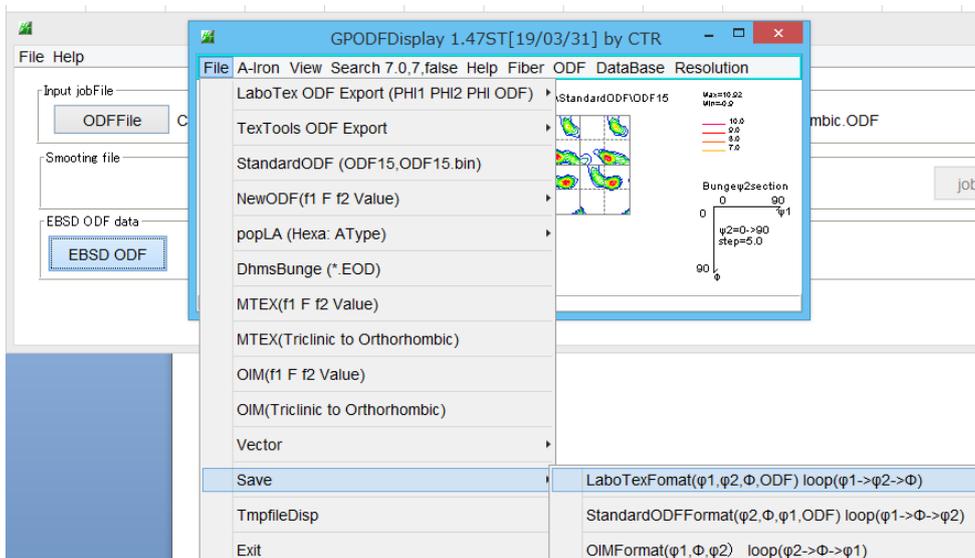


JOB の ODF 図が読み込まれる。(領域確保)

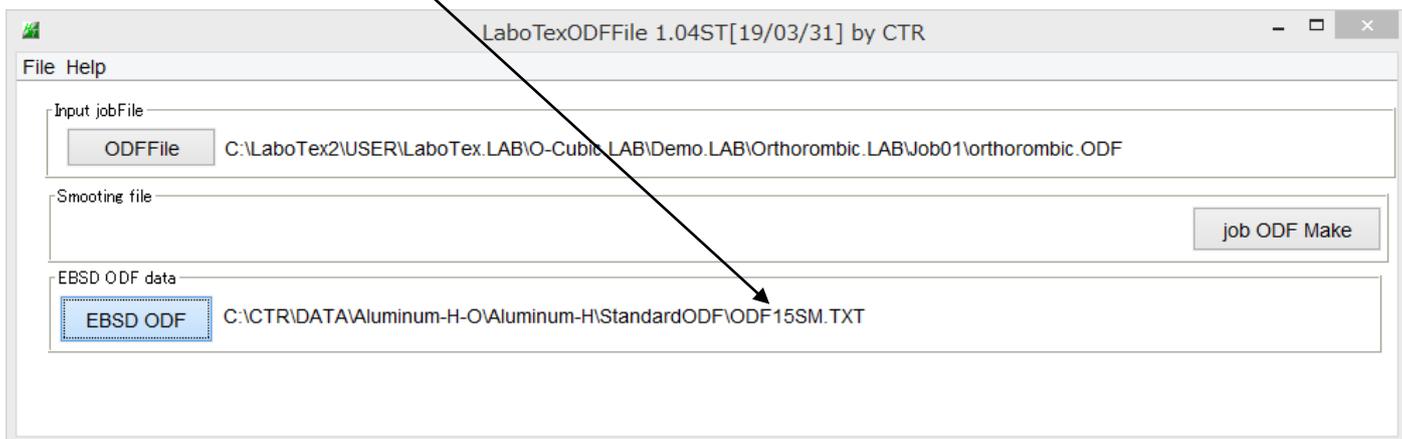
StandradODF で解析した ODF ファイルの読み込み



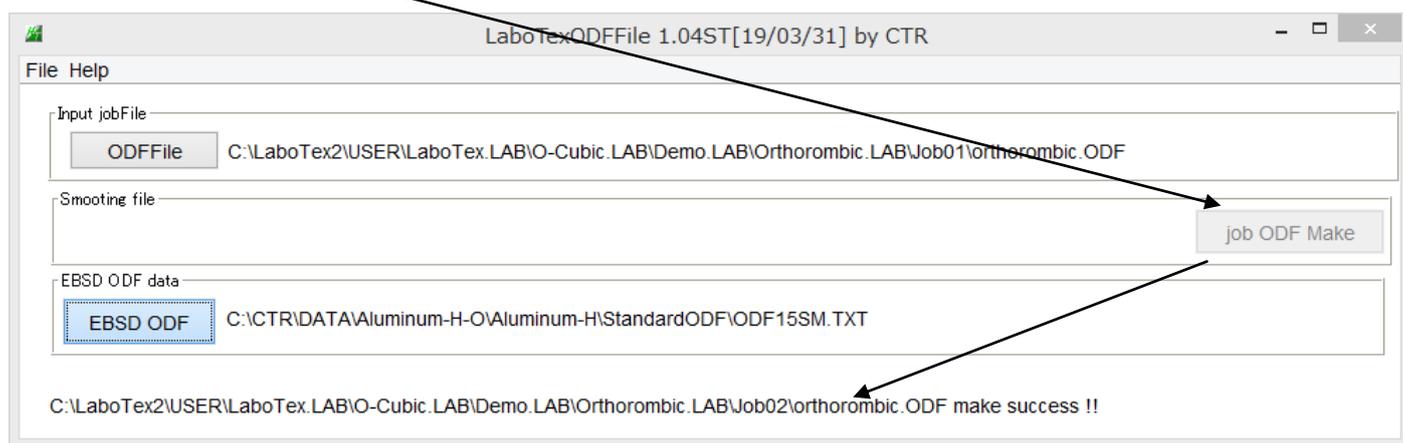
LaboTexODF ファイル作成



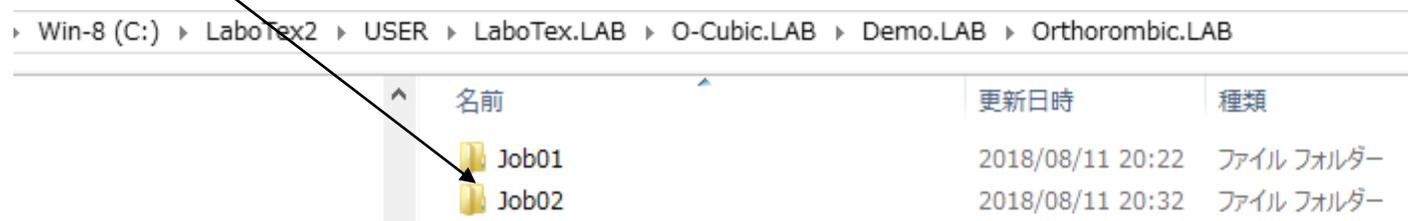
ファイル (LaboTexODF) 作成後 ODF 画面を終了



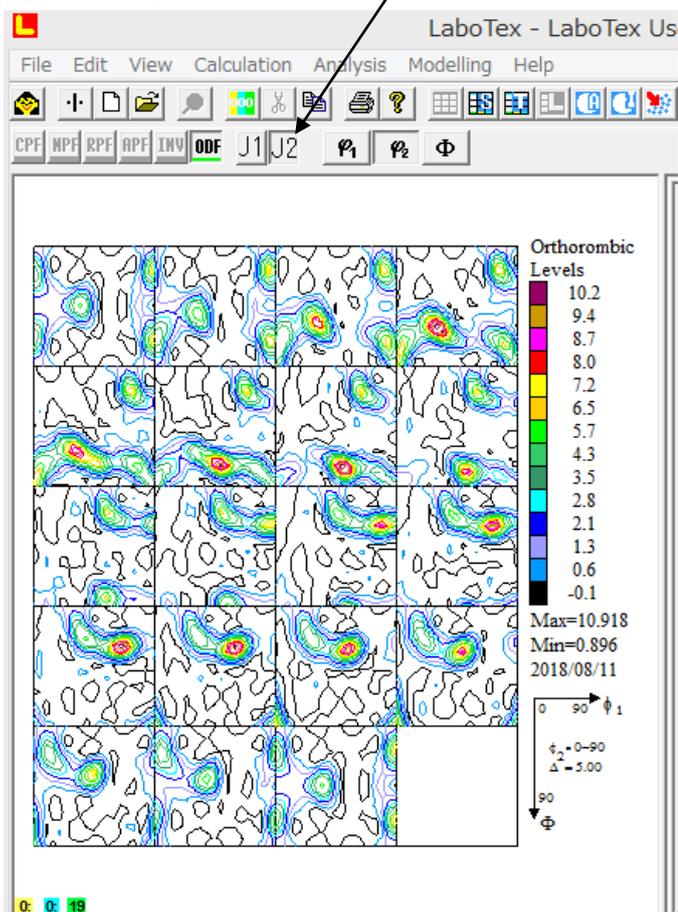
JOB ファイルを作成



JOB2 が追加される。

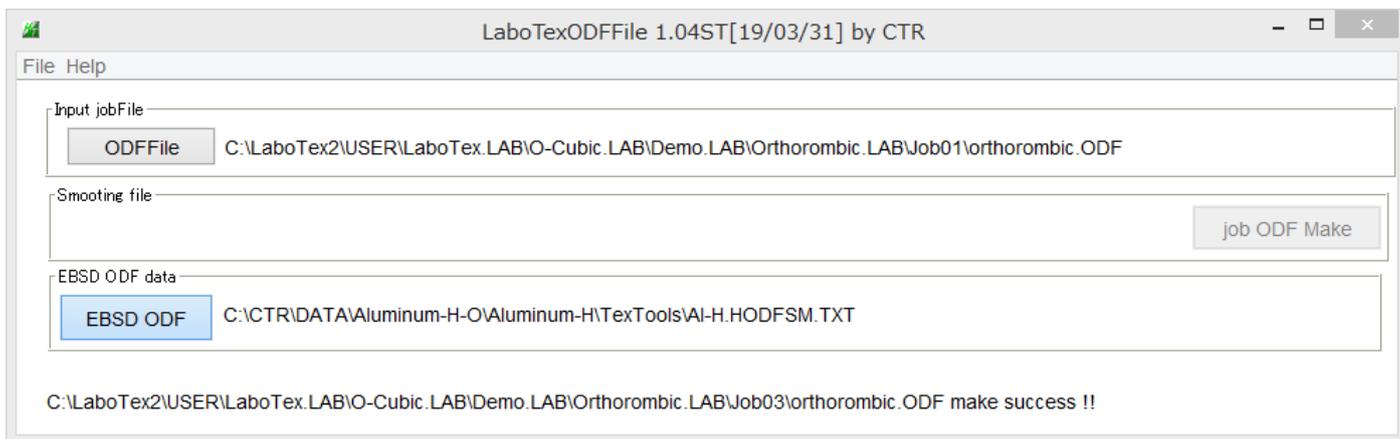


LaboTex で確認

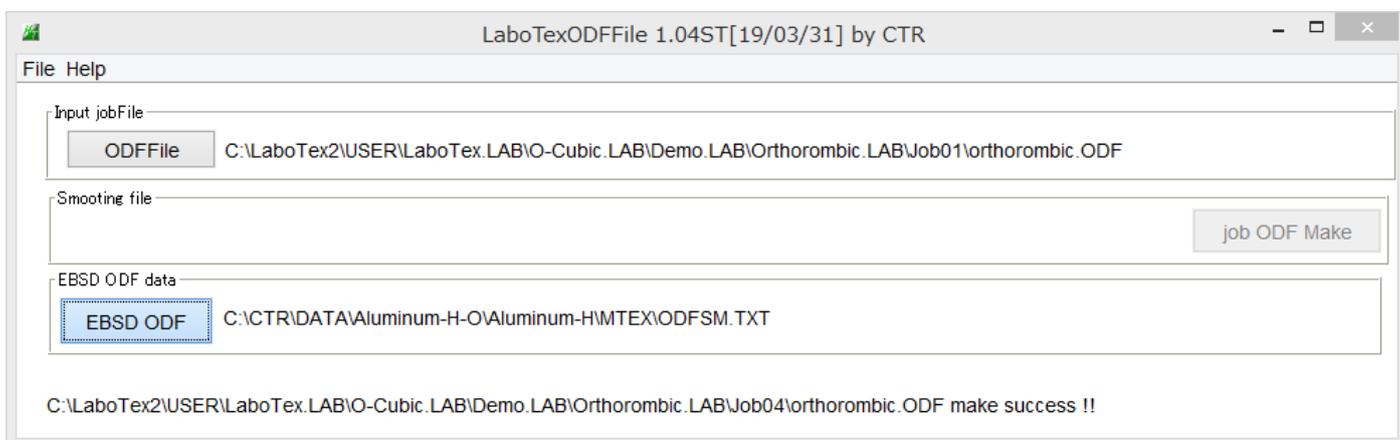


Vector 法を除く EBSD を含む ODF ファイルに適用できます。

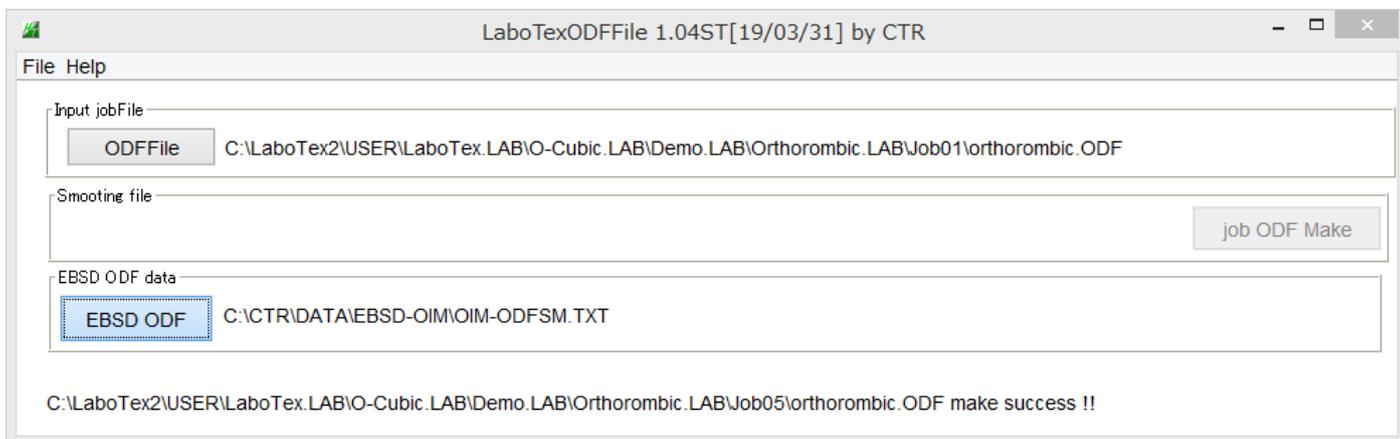
TextToolsの場合



MTEXの場合

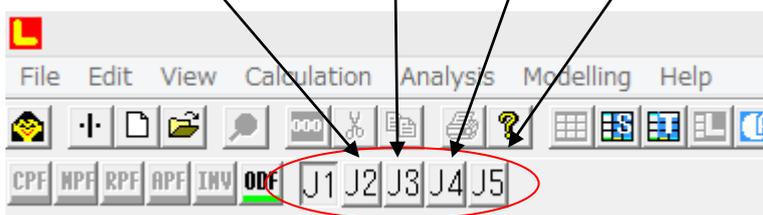


EBSDの場合



LaboTexでJobを確認

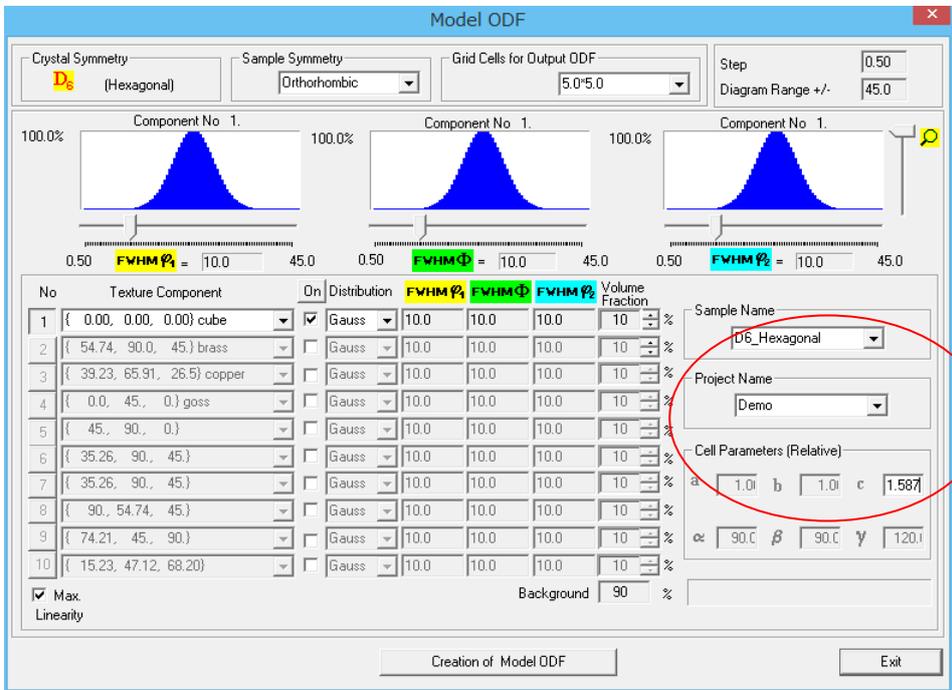
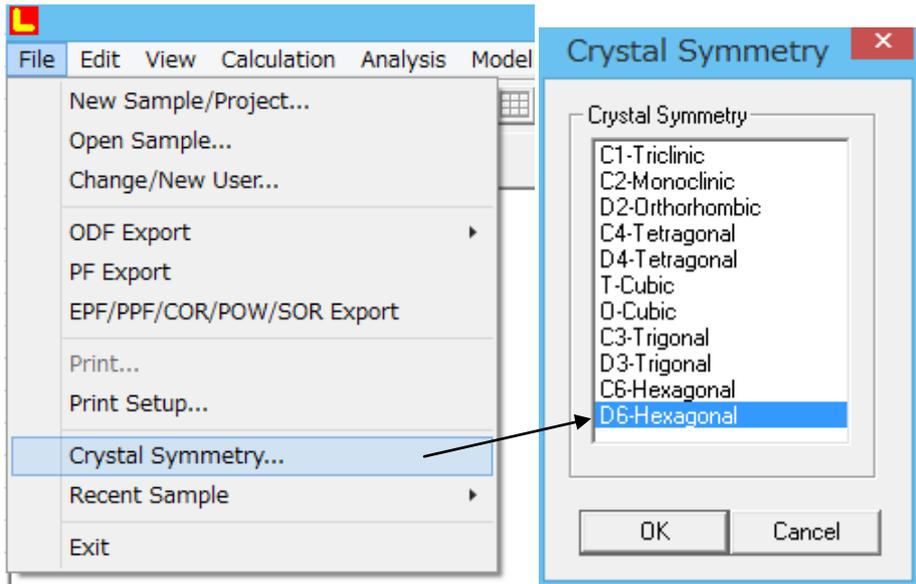
StandardaODF TexTools MTEX EBSD



Jobが追加されています。

Cubic以外の場合

領域確保のJob作成時、目的とする結晶系でJobを作成



GPODFDisplayの結晶系（材料）とステップ間隔を指定

